

平成28年度 総合戦略関係予算

資料4

総合戦略体系別予算額

予算額(千円)

【基本目標1】若い世代の希望をかなえる結婚・出産・子育て環境の創造	1,053,757
(1)「子どもの輝く笑顔 夢を育むまち 防府」の実現	
①若い世代の経済的安定と結婚支援	
②安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
③子育て家庭に対する経済的支援	
【基本目標2】未来を拓く地域教育力の再生	64,723
(1)「学ぶなら防府」の実現	
①地域とともにある学校づくりの推進	
②次代を拓く児童生徒の「学ぶ力」の育成	
③家庭・地域の教育力の向上	
【基本目標3】産業振興による新たな雇用の創出	477,453
(1)防府市の特性を活かした産業力の強化	
①企業誘致の推進	
②重要港湾三田尻中関港の機能強化	
③地場産業・既存中小企業の育成	
④創業しやすい環境づくり	
(2)第一次産業の担い手育成と経営基盤の強化	
①農業の担い手育成と経営基盤の強化	
②地元水産物の消費拡大の推進と担い手育成	
(3)防府ブランド“幸せます”を核とした観光振興	
①観光まちづくり体制の整備	
②明治維新150年を契機とした観光需要の拡大	
【基本目標4】防府市への人材の定着・還流・移住の推進	48,033
(1)防府市への定住に向けた市内就職の促進	
①地元学生等への就職機会の拡大	
②高齢者や障害者等への就労に向けた支援	
(2)防府市への移住促進	
①県外大学生等の防府市への就職の促進	
②幅広い世代に対する還流・移住の促進	
③教育関連施設や企業等の防府市への移転促進	
【基本目標5】元みなぎるコンパクトシティの形成	2,375,628
(1)活力ある都市核づくりと地域を繋ぐ交通ネットワーク形成	
①活力ある都市核づくりの推進	
②都市核と地域を繋ぐ交通ネットワーク形成	
(2)地域コミュニティの活性化	
①学校を核とした地域づくりと多世代家族形成の推進	
②中山間地域等におけるコミュニティの活性化	
(3)安心して暮らせる基盤づくりの推進	
①地域包括ケアシステムの構築	
(4)都市経営システムの充実	
①ストックマネジメントの強化	
②自助・共助によるまちの活性化を支える仕組みづくり	
③産・学・金との連携や広域連携の推進	

※基本目標ごとの予算額について、事業が重なる部分は重複計上しています。

【基本目標1】若い世代の希望をかなえる結婚・出産・子育て環境の創造

(1)「子どもの輝く笑顔 夢を育むまち 防府」の実現

①若い世代の経済的安定と結婚支援

3 若者の出会いの場の創出

600千円

新 婚活支援事業

事業費 600千円

少子化の一つの要因である未婚化や晩婚化を解消するため、男女の出会いの機会を創出していくことで、結婚を望む独身の男女を支援します。

- ・企画提案型婚活イベント事業補助金
規模の大きい婚活イベント提案を募集し、採択された企画に対して、補助金を交付します。
300,000円×2企画

4 婚活セミナー・講座の開催

24千円

男女共同参画推進事業

事業費 1,724千円のうち
24千円

仕事と家庭の両立に向けた取組を推進するため、ワークライフバランス講座を開催します。

②安心して子どもを産み育てられる環境づくり

5 妊娠・出産・育児総合支援体制の構築

3,859千円

子育て支援課管理経費

事業費 6,621千円のうち

新 ・子育て応援サイトの開設

3,859千円

子育て支援の様々な情報をわかりやすく探しやすいメニュー体系で提供する子育て応援サイトを開設します。

6 保育サービスの充実

143,312千円

子育て短期支援事業

事業費 1,013千円

保護者の疾病等により家庭において養育が一時的に困難になった児童や経済的な理由により緊急一時的に保護が必要となった児童を一定期間児童養護施設等において養育保護することにより、児童及びその家族の福祉の向上を図ります。

- ・事業内容 ショートステイ、トワイライトステイ

病児・病後児保育事業

事業費 18,975千円

病気のため保育施設(保育所等)や小学校での集団生活が困難であり、かつ保護者が仕事等の都合により家庭で保育できない児童を、保育士、看護師等を配置した病院付設の保育施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと仕事の両立を図ります。

地域子育て支援事業

事業費 123,324千円

各種保育サービスの事業を民間保育所等へ委託し、多様化する保育需要に対応するとともに、保育の必要な児童の福祉の向上を図ります。

また、子どもとその保護者が教育・保育施設や、地域の子育て支援事業等の中から適正なものを選択し円滑に利用できるよう支援を行います。

- ・利用者支援事業 ・延長保育事業 ・一時預かり事業 ・地域子育て支援拠点事業
- ・実費徴収に係る補足給付を行う事業

新 ・多様な事業者の参入促進・能力活用事業

7 放課後児童対策の充実

252,888千円

留守家庭児童学級運営事業

事業費203,795千円

牟礼留守家庭児童学級建設事業

事業費 31,524千円

留守家庭児童クラブ事業

事業費 17,569千円

保護者が就労等により昼間家庭を留守にしている児童を対象として、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります(市内16小学校、26学級・4クラブ)。

新 ・牟礼小学校第二留守家庭児童学級の建設(平成29年度開設予定)

新 ・佐波小学校留守家庭児童学級の増設

拡 ・開設時間を18時30分まで延長

8 子育て家庭の外出支援	850千円
---------------------	-------

赤ちゃんの駅整備事業 事業費 850千円
乳幼児を抱える保護者が、外出中に授乳やおむつ替えができる「赤ちゃんの駅」を整備し、子育てにやさしいまちづくりを推進します。

9 相互援助活動の支援と子育て親子の交流促進	11,840千円
-------------------------------	----------

ファミリーサポートセンター運営事業 事業費 8,220千円
育児援助を行いたい人(援助会員)と育児援助を受けたい人(依頼会員)の相互の調整をし、依頼会員の依頼により、援助会員が子どもの世話を有料で行う相互支援援助事業を実施します。
・ 保育施設の保育終了後の子どもの預かり
・ 買い物等外出時の子どもの預かり
・ 保育施設等までの子どもの送迎 など

親子ふれあい広場事業 事業費 370千円
未就園の乳幼児をもつ親とその子どもが自由に集い、保育士や講師、ボランティア団体等によるベビーマッサージや親子体操等を行うとともに親子の交流や情報交換を行う「あつまれ! わくわく広場」をルルス防府等で開催します(年10回)。

子育てサロン運営事業 事業費 3,250千円
未就園の乳幼児をもつ親とその子どもが自由に集い、親子の交流や情報交換をするサロンを周辺地域において開設し、子育て支援を行います。(各地区月1回程度)

10 男性の積極的な家事育児への参加促進	114千円
-----------------------------	-------

男女共同参画推進事業 事業費 1,724千円のうち
114千円
男性の積極的な家事育児への参加を促進するため、啓発活動を行います。
・ 「イクメン、イクジイ、カジダン」フォトコンテストの開催
・ 男性向け料理教室の開催

11 産科医等の確保	13,500千円
-------------------	----------

産科医等確保支援事業 事業費 13,500千円
民間の医療機関の産科医等を確保するため、医師等に分娩手当を支給している市内の医療機関に補助を行います。(一分娩につき最大2万円の補助)

12 健やかな子どもの成長・発達への支援と母子保健の充実

143,421千円

母子保健地域組織育成支援事業

事業費 2,234千円

市民の子育て支援に関わる母子保健推進員を育成するため、次の各事業を行います。

- ・母子保健推進員育成の研修会を実施します(年3回程度)。
- ・母子保健推進員による乳幼児の家庭訪問を実施します。
(生後2か月、1歳、1歳6か月、3歳、その他)
- ・母子保健推進員が年4～6回乳幼児の親子を集め、各公民館でふれあいの場として、子育てサークルを提供します。

妊婦健康診査事業

事業費 111,118千円

妊婦健康診査の実施により、母体や胎児の健康増進及び疾病の早期発見・早期治療を図るとともに、出産に係る経済的負担を軽減し、少子化対策につなげます。

- ・妊婦検診14回分の公費助成を行います。

乳幼児健康診査事業

事業費 26,874千円

健全な乳幼児の育成を図るため、乳幼児の健康診査を実施します。

- ・乳児健診(生後1か月、3か月、7か月健診)を実施します。
- ・幼児健診(1歳6か月児、3歳児)を実施します。

妊産婦保健指導事業

事業費 284千円

妊産婦の健康保持増進を図るため次の各事業を行います。

- ・妊娠中や産後の健康保持増進に必要な知識を普及するため、妊婦を対象にした教室を保健センターで開催します(年4回程度)。
- ・「母子健康手帳」を交付して健診や予防接種など妊産婦に必要な基礎情報を提供し、個別の健康管理に役立てるとともに、個別相談に応じます。

乳幼児保健指導事業

事業費 2,911千円

乳幼児の健康保持増進、保護者の育児不安の軽減及び就学前の支援を図るため次の各事業を行います。

- ・保健師、助産師、栄養士等による乳幼児相談を3段階に分けて実施します。
(A：5か月未満、B：5か月～1歳、C：1歳～就学前、各月1回、計36回実施)
- ・栄養士が、離乳食を始める保護者を対象にした離乳食教室を実施します(月1回、計12回実施)。
- ・子育てに不安を持つ親を対象として、臨床心理士等による育児教室(ゆっくり子育て学び塾)を年3回開催します。
- ・子どもの発達支援、就学支援を図るため、「5歳児発達相談会」を年7回程度開催します。

14 不妊治療に対する支援の充実

15,060千円

いのちの誕生支援事業

事業費 15,060千円

不妊治療は高額な費用がかかるため、大きな経済的負担が生じます。不妊治療費の助成を行うことで、これまで経済的理由で治療に踏み切れなかった方や、現在治療中の方の負担を軽減し、少子化対策につなげます。

拡 ・一般不妊治療費の助成 年間上限額：5万円

新 ・特定不妊治療費の助成 1回あたりの上限額：10万円

山口県が実施している体外受精・顕微授精(特定不妊治療)の助成に、市単独で助成を上乗せします。

③子育て家庭に対する経済的支援

15 子どもの医療費に対する支援拡充

427,189千円

乳幼児医療費支給事業

事業費 258,604千円

こども医療費支給事業

事業費 168,585千円

乳幼児・小学生の医療費無料化

小学校を卒業するまでの医療費を無料化し、子育て家庭の負担を軽減するとともに、児童の保健向上と福祉増進を図ります。

16 多子世帯の経済的支援の充実

41,100千円

多子世帯保育料等軽減事業

事業費 1,000千円

多子世帯の児童が民間保育サービス施設を利用した場合に、保育料を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

新 多子世帯応援給付金支給事業

事業費 40,100千円

第3子以降の子どもの出生時や小中学校入学年齢時において、お祝いとして市内共通商品券を贈呈し、多子世帯の子育てを応援します。

・贈呈額(いずれも第3子以降の子どもが対象)

出生時	100,000円分
小学校入学年齢時	50,000円分
中学校入学年齢時	50,000円分

【基本目標2】未来を拓く地域教育力の再生

(1)「学ぶなら防府」の実現

①地域とともにある学校づくりの推進

17 コミュニティ・スクールの機能充実 4,157千円

地域と育む学び舎づくり事業 事業費 4,157千円
保護者や地域住民が学校の運営等に関わり、保護者、地域住民と学校との信頼関係を深めるとともに、教員が子どもと向き合う時間を確保し、教育に集中できる環境を整備することを目的として、全小中学校に設置した学校運営協議会の運営経費です。
また、コミュニティ・スクールコンダクター1名を配置して、学校運営協議会の運営や学校間調整、学校が核となった地域のネットワークの活性化を図ります。

18 校種間連携・小中一貫教育の推進 2,846千円

小中一貫教育推進事業 事業費 2,846千円
平成27年度小規模特認校に指定した富海小学校・富海中学校において、市内全域から児童生徒を募集し、英語教育を充実させた小中一貫型教育に取り組みます。
・小中一貫教育指導専門員の配置
・通学費補助金（補助率1/2）

19 学校、家庭、地域の協働による土曜授業の実施 1,400千円

小中学校教育研究事業 事業費 4,266千円のうち
土曜授業推進費 1,400千円
全小中学校で月1回程度の土曜授業を実施するにあたり、各校に事業実施にかかる費用を補助します。（1校につき50,000円）

20 地域の豊かな教育資源を活かした学習プログラムの充実 6,431千円

防府市教育“夢”プロジェクト事業 事業費 764千円
・土曜学習「菅みらい塾」
防府市内の小中学校に通学し多くの体験から豊かに学びたい、先人の教えを学び心を磨きたいと考える児童生徒を募り、防府市の多様な人材や企業、文化財等の豊かな社会資源を活用した体系的・継続的な学習プログラムを実施します。
平成26年度から実施している「菅みらい塾」が、より地域に密着した学習となるよう、内容の充実を図ります。

学校・家庭・地域の連携推進事業 事業費 7,119千円のうち
・放課後子ども教室 5,667千円
学校、家庭及び地域住民の相互の連携と協力を推進するための仕組みづくりや、様々な取組を推進し、社会全体の教育力の向上を図ります。

〔拡〕・放課後子ども教室（現在12教室実施。2教室新設予定）

②次代を拓く児童生徒の「学ぶ力」の育成

21 確かな学力の育成

8,201千円

知能検査・学力検査事業

事業費 8,201千円

知能検査および学力検査を実施し、検査から得られる客観的データに基づいて、個を生かす教育の推進や指導方法の工夫改善を図ります。

22 社会の変化に対応した教育の充実

4,341千円

新 学びのイノベーション推進事業

事業費 2,000千円

・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、山口大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行うとともに、その成果を市内全域での魅力ある学校づくりに活かします。

- ・富海小学校・富海中学校…児童生徒の外国語(英語)力の向上及びコミュニケーション能力の育成を図ります。
- ・向島小学校 …複式授業においてICT機器を様々な場面で活用し、児童が主体的に学ぶ姿勢を育てます。

小学校パソコン等管理事業

事業費 49,071千円のうち
タブレット更新分 1,387千円

中学校パソコン等管理事業

事業費 30,238千円のうち
タブレット更新分 954千円

学習意欲の向上及び学習内容の理解を促進するため、特別支援学級の教育用パソコンをタブレット端末に更新します。

23 学びの支援体制の充実

9,452千円

スクールカウンセリング事業

事業費 7,119千円

・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置

スクールカウンセラー等による児童生徒及び保護者への相談業務、また、カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・援助や情報提供を行います。

(1) スクールカウンセラー(9人)

- ・臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーを山口県が派遣
- ・市内の中学校11校と小学校8校に配置し、不登校・いじめなどの問題行動に対応
- ・教育相談研修会、生徒指導総合研修会の実施

(2) スクールソーシャルワーカー(3人)

- ・問題を抱える児童生徒の学校内や関係機関との調整を図り、問題解決へのサポート

障害のある児童生徒に関する教育支援事業

事業費 2,333千円

・特別支援教育推進員の配置

障害や障害の疑いのある児童生徒に対して、教育的ニーズに応じた特別な教育的支援を講ずるために、市内の特別支援学級設置校の校長、担任教員などを委員とする教育支援委員会を設置し、必要とする調査・検査・診断に基づいた特別な教育的支援を行います。

学校内の特別支援教育の体制を構築していくため、特別支援教育推進員を配置し、適切な指導助言を行います。

③家庭・地域の教育力の向上

24 家庭の教育力向上を目指した三世代同居・近居への支援

25,000千円

新 三世代同居支援事業

事業費 25,000千円

世代間で互いに支えあいながら生活する多世代家族の形成を促進し、家庭内教育力の向上や子育て支援等の家族の絆を深めるため、親世帯と子世帯が同居するための住宅の新築や購入、増改築等に要する費用の一部を補助します。

・三世代同居支援補助金

対象経費(工事請負契約額等が300万円以上)の1/10に相当する額を補助(上限:50万円)

人材養成・活用事業

事業費 2,113千円のうち
2,074千円

ボランティア養成講座を開催することにより人材の育成を図り、地域における実践活動を推進します。また、指導者バンク登録者を派遣し、市民の学ぶ機会と登録者自身の活動の場を提供します。

新 「(仮称)幸せます人材バンク」の構築

これまでの「生涯学習指導者バンク」を拡充強化し、専門的な知識・技能を有したスペシャリストを登録する「指導者バンク」と、学校や公民館で行われている様々な活動の支援を行うボランティアを登録する「支援者バンク」を構築し、一体的に運用します。

また、「指導者バンク」には、高校、大学、企業・事務所やNPO法人等の団体登録を促進します。

学校・家庭・地域の連携推進事業

事業費 7,119千円のうち
821千円

学校、家庭及び地域住民の相互の連携と協力を推進するための仕組みづくりや、様々な取組を推進し、社会全体の教育力の向上を図ります。

学校支援ボランティアのコーディネートを行うため、地域協育ネットに統括コーディネーターを配置します。

【基本目標3】産業振興による新たな雇用の創出

(1) 防府市の特性を活かした産業力の強化

① 企業誘致の推進

26 戦略的な誘致活動 } 96,379千円

27 企業立地奨励制度の充実 }

企業誘致推進事業 事業費 96,379千円
 民間の企業情報データ等を活用し、進出希望企業の把握に努めるとともに、引き続き企業訪問やアンケート調査を行うことにより、企業の進出ニーズの把握に努めます。
 併せて、工場等の新設、増設及び移転に伴う奨励制度の紹介や民間の未利用地情報の提供等を行うことにより企業立地を推進し、産業の振興と雇用の安定を図ります。

- ・工場等設置奨励措置
 固定資産税相当額を3年度間交付します。

新 ・モーダルシフト利用促進事業補助金
 防府貨物オフレールステーションを利用し鉄道コンテナ貨物輸送を行う事業者に対し、その経費の一部を助成します。

28 産業振興に向けた地域経済分析 100千円

学公連携推進事業 事業費 1,600千円のうち
 会議の運営に係る経費 100千円

新 山口大学の教授2～3名及び関係部署の職員で構成する「(仮称)防府市物流環境検討会」を設置します。

② 重要港湾三田尻中関港の機能強化

29 中関地区の整備促進 } 149,092千円

30 三田尻地区の整備促進 }

港湾整備事業 事業費 147,970千円
 平成27年度に県が実施した港湾整備事業の建設費の一部を負担します。

港湾整備関連事業 事業費 1,122千円
 三田尻中関港湾施設及び背後地の環境の改善を図り、利用しやすいみなとづくりを行うための経費です。
 ・日本港湾協会等の港湾関係団体の負担金・分担金を支出します。
 ・みなとオアシスに関する補助金及び事務局経費を支出します。

31 県道防府環状線の整備促進 49,500千円

県街路整備事業 事業費 66,500千円のうち
 環状一号線部分 49,500千円

県が平成28年度に行う、街路整備に伴う事業費の一部を負担します。

- ・都市計画道路環状一号線
 工事費 495,000千円×10% = 49,500千円

32 潮彩市場防府の魅力向上 51,099千円

水産総合交流施設管理運営事業 事業費 51,099千円
 水産総合交流施設「潮彩市場防府」は、平成27年4月に「道の駅」として登録を受け、同年10月に「道の駅 潮彩市場防府」としてリニューアルオープンしました。
 また、「潮彩市場防府」を中核とする周辺の広場、公園施設、駐車場等から構成されるエリアを「みなとオアシス三田尻」として申請し、平成27年7月に「みなとオアシス」として登録を受けました。
 「道の駅 潮彩市場防府」を中心に、水産業の振興及び観光の交流拠点として賑わいの創出を図ります。

33 オフルート・クルーズ等の充実	15千円
--------------------------	------

生活交通対策事業

事業費 166,059千円のうち
オフルート・クルーズ実施に係る旅費 15千円

オフルート・クルーズの実施に係る旅費を計上しています。

34 大型クルーズ船の誘致	1,000千円
----------------------	---------

新 観光地魅力創造事業

事業費 2,149千円のうち
防府市観光資源活性化協議会負担金 1,000千円

行政・民間団体等で組織する防府市観光資源活性化協議会に負担金を支出し、大型クルーズ船の誘致活動を行います。

③地場産業・既存中小企業の育成

35 売れるものづくり支援の充実	6,658千円
-------------------------	---------

中小企業育成事業

事業費 505,194千円のうち
2,858千円

地域産業の育成・活性化及び雇用の促進を図るため、中小企業者等の取組に対し、必要な支援を行います。

・売れるものづくり支援事業補助金

中小企業者等が取り組む新商品・新技術の開発及び販路拡大事業に要する経費の一部を補助します。

新 ・中小企業フォーラムの開催

中小企業振興会議が主体となり、著名な経営者等を講師として招き、商売での成功体験を中小企業者等に伝え、励ましを与えるフォーラムを開催します。

地場産業育成事業

事業費 54,635千円のうち
3,800千円

地域資源を活用した新事業の支援、新商品開発事業及び販路開拓事業を展開している(公財)山口・防府地域工芸・地場産業振興センターに対し、運営管理費及び振興事業費に要する経費の一部を補助金として交付し、地域産業の育成振興を図ります。

36 商業地域の活性化と雇用の促進	13,000千円
--------------------------	----------

商店街活性化事業

事業費 3,100千円のうち
3,000千円

・空き店舗活用促進事業補助金

商店街の連続性を維持し、集客力と回遊性を向上するため、空き店舗に出店する事業者へ家賃の一部を補助します。

店舗リフォーム助成事業

事業費 10,000千円

・店舗リフォーム助成事業補助金

市内の商業、飲食業、サービス関連事業所等が行う店舗リフォームについて、対象エリアを市内全域に拡大し、防府商工会議所と連携した店舗リフォーム助成事業を実施します。

④創業しやすい環境づくり

39 創業支援センターによる創業者に対する支援	6,000千円
--------------------------------	---------

中小企業育成事業

事業費 505,194千円のうち
6,000千円

・創業支援補助金

新たに創業する個人及び法人事業者に対し事業費の一部を補助します。

・創業塾補助金

創業するために必要な知識やノウハウを学ぶ創業塾に対し事業費の一部を補助します。

40 インキュベーションプログラムによる創業者支援 13,096千円

中小企業育成事業 事業費 505,194千円のうち
新・インキュベーションプログラムによる創業者支援 13,096千円
創業希望者及び創業者を対象に、事業安定期まできめ細やかな支援を行い、「創業するなら防府」の実現に向けて創業しやすい環境づくりを進めます。

(2) 第一次産業の担い手育成と経営基盤の強化

① 農業の担い手育成と経営基盤の強化

41 認定農業者・新規就農者への支援 49,366千円

新規就農者支援事業 事業費 47,866千円
農業従事者の高齢化が進む中、持続可能な力強い農業を実現するため、新規就農者の技術習得や農地の確保等、青年層が就農しやすい環境を整備し、就農意欲の喚起と定着を促進します。

認定農業者等経営規模拡大支援事業 事業費 1,500千円
経営規模を拡大するために、新たに利用権を設定した認定農業者に奨励金を交付し、農地集積の促進を図ります。

42 集落営農法人等の育成 1,600千円

人・農地問題解決加速化支援事業 事業費 1,600千円
農業の競争力・体質強化を図るため、地域での話し合いにより、今後中心となる経営体への農地の集積や地域農業のあり方(生産品目、経営の複合化、6次産業化)等について、人・農地プランの見直しを行います。
また、集落営農法人や集落営農組織の設立を支援するため、補助金を交付します。
・法人化等支援補助金

② 地元水産物の消費拡大の推進と担い手育成

45 ニューフィッシャーの育成支援 3,538千円

ニューフィッシャー確保育成推進事業 事業費 3,538千円
新規漁業就業希望者の研修から就業・定着までの一貫した支援体制を整備することにより、漁業後継者の確保、定着を促進するため、山口県漁業協同組合に対し、補助金を交付します。

(3) 防府ブランド“幸せます”を核とした観光振興

① 観光まちづくり体制の整備

46 観光まちづくりプラットフォームの整備 3,720千円

新 観光まちづくりプラットフォーム整備事業 事業費 3,720千円
”住んでよし、訪れてよし”の観光まちづくりを推進するため、観光に関わる事柄を総合的にコーディネートするワンストップ窓口「観光まちづくりプラットフォーム」の構築に向けて、関係者の研修や誘客宣伝事業等を行います。

② 明治維新150年を契機とした観光需要の拡大

47 “幸せます”のまち防府のブランド化 12,767千円

観光振興広告宣伝事業 事業費 10,618千円
観光客誘客のため、広報宣伝、マスメディア広告、パンフレットの作製等を行います。

新 観光地魅力創造事業 事業費 2,149千円
観光資源の新たな創出や既存の観光資源の磨き上げにより、観光地としての魅力を高め、山口県との連携による積極的な観光情報発信により、国内外からの観光客の誘客につなげます。
また、外国人も含めた観光客の受入体制を充実するため、おもてなし講習会やワークショップを開催します。

48 着地型旅行商品の造成	1,000千円
----------------------	---------

新 観光地魅力創造事業	事業費 2,149千円のうち 防府市観光活性化協議会負担金 1,000千円
--------------------	--

行政、民間団体等で組織する防府市観光資源活性化協議会に負担金を支出し、体験型着地旅行の商品造成を行います。

49 明治維新150年事業の推進	19,523千円
-------------------------	----------

新 明治維新150年事業	事業費 1,905千円
---------------------	-------------

平成30年の明治維新150年に向け、幕末・明治維新の頃の史蹟が多く残る本市の魅力を広く発信するため、新たに行政機関や民間団体等で構成する(仮称)防府市明治維新150年推進協議会を組織し、情報発信の強化や企画展等の実施により、観光客の更なる増加につなげます。

観光施設等管理事業	事業費 9,586千円のうち
-----------	----------------

新 ・やまぐちビュースポット観光案内看板整備	7,000千円
-------------------------------	---------

市内に点在する幕末維新期の観光地にビュースポット観光案内看板を整備します。

観光振興広告宣伝事業	事業費 10,618千円
------------	--------------

観光客誘客のため、広報宣伝、マスメディア広告、パンフレットの作製等を行います。

【基本目標 4】防府市への人材の定着・還流・移住の推進

(1) 防府市への定住に向けた市内就職の促進

① 地元学生等への就職機会の拡大

50 高校生への市内企業の理解を深める就職支援	2,000千円
-------------------------	---------

52 市内企業のPR強化	
--------------	--

雇用安定事業
新・若者就業機会拡大事業
 市内企業情報誌や市内企業情報検索サイトを活用し、市内企業の魅力や特長を発信するとともに、高校生を対象としたキャリア教育イベントの実施により求人票だけでは伝えきれない市内企業の魅力や企業情報を発信します。

事業費 6,794千円のうち
 2,000千円

53 若者への職業的自立支援	4,740千円
----------------	---------

雇用安定事業
 ・若者職場定着の支援
 若者の早期離職を防止するため、採用・育成・定着支援も含めた相談や研修を実施し、若者の職場定着と市内の中小企業の活性化に取り組みます。

事業費 6,794千円のうち
 4,740千円

② 高齢者や障害者等への就労に向けた支援

54 シルバー人材センターを通じた就業機会の提供	10,053千円
--------------------------	----------

シルバー人材センター助成事業
 健康で働く意欲を持った高齢者が、自らの生きがいと豊かな地域社会づくりに貢献することを目的として運営されている(公社)防府市シルバー人材センターの事業運営に対して補助します。

事業費 10,053千円

55 障害者の就労に向けた支援	8,085千円
-----------------	---------

障害者就労ワークステーション運営事業
 市役所内に開設した障害者就労ワークステーションにおいて、障害者を有期雇用し、市役所内の事務補助作業を行うことによる職業訓練、社会訓練を行い、一般企業等への就労を目指します。また、定期的に市民や企業に対する周知を行い、障害者就労への理解促進・啓発を行います。

事業費 8,085千円

56 地域職業訓練センターの利用促進	6,181千円
--------------------	---------

防府地域職業訓練センター運営事業
 勤労者、求職者等の職業能力の開発及び向上を図り、地域経済社会の発展に資する目的で設置した防府地域職業訓練センターの管理運営経費です。

事業費 6,181千円

(2) 防府市への移住促進

②幅広い世代に対する還流・移住の促進

60 防府市への移住促進	2,275千円
--------------	---------

61 移住希望者へのきめ細かな対応	
-------------------	--

UJIターン促進事業 事業費 2,275千円
首都圏等で開催される移住フェア・セミナーに参加し、移住希望者に向けた積極的な情報発信を行います。

新 本市への移住を検討されている方に対し、市内企業の情報提供や、ニーズに応じたきめ細やかな就職相談を行うとともに、移住希望者が訪問された際の現地案内を実施します。

62 コミュニティの活性化に向けた外部人材の移住促進	7,599千円
----------------------------	---------

中山間地域振興事業 事業費 7,599千円
中山間地域において自主的・自立的に取り組まれる「夢プラン」づくりや「地域おこし協力隊」の活動を支援し、住民主体の地域づくりを促進します。

③教育関連施設や企業等の防府市への移転促進

64 本社機能等の移転に向けた誘致活動	7,100千円
---------------------	---------

中心市街地活性化事業 事業費 25,872千円のうち
新 ・サテライトオフィスプロモーションの実施 7,100千円
IT企業等を誘致し、若者を中心とした人材の定着・還流・移住を促進するため、防府地域振興(株)が行うインターネットクラウド環境の構築及びサテライトオフィス等の誘致プロモーションなどに要する経費の一部を補助します。

【基本目標5】元気みなぎるコンパクトシティの形成

(1) 活力ある都市核づくりと地域を繋ぐ交通ネットワーク形成

① 活力ある都市核づくりの推進

65 まちなかの賑わいづくり

336,089千円

中心市街地活性化事業

事業費 25,872千円

中心市街地の賑わいの創出や商店街のイメージアップを実現するため、まちづくり防府や防府地域振興(株)等が実施する活性化事業に要する経費の一部を補助することにより、中心市街地の活性化を図ります。

文化施設運営事業

事業費 310,217千円

文化施設である、防府市公会堂、防府市地域交流センター(アスピラート)、防府市青少年科学館(ソラール)、防府市視聴覚ライブラリーの4施設を、その設置目的に従って、指定管理者である公益財団法人防府市文化振興財団に管理運営、活用させることにより、本市の文化・芸術振興に努めます。

66 中心市街地と融合した歴史的文化的資産等の整備

1,235,327千円

都市再生整備計画事業

事業費 690,393千円

歴史や景観を活かしたまちづくりとして、第2期都市再生整備計画(宮市・三田尻地区)を進めます。平成28年度は、歴史的な景観に配慮した電線類地中化及び道路修景整備のため、市道新橋阿弥陀寺線(今市地区、松崎地区)の自治体管路の整備等を実施するとともに、官民協働によるまちづくりワークショップ等の活動を行います。

史跡菟往還三田尻御茶屋(英雲荘)保存修理事業

事業費 54,174千円

史跡の復旧及び環境整備を目指し、庭園の整備を行います。

山頭火ふるさと館整備事業

事業費 490,760千円

山頭火を顕彰し、郷土の誇りとして伝えるとともに、全ての世代の人が山頭火に親しみ、交流や活動を生み出す場となるよう「山頭火ふるさと館」を整備します。山頭火が生まれた防府市から、「山頭火のふるさととは防府である」ということを全国に発信するとともに、全国から多くの方々に訪れていただける「山頭火ふるさと館」とします。

新・「山頭火ふるさと館」の展示物作成を行います。

新・「山頭火ふるさと館」の建設工事を行います。

新・「山頭火ふるさと館」初度調弁備品を購入します。

新・山頭火に対する市民の意識を深める活動に取り組みます。

67 都市核づくりに資する新庁舎等の整備

137,713千円

庁舎建設事業

事業費 20,103千円

行政機能の充実による市民の利便性向上や災害拠点としての機能強化による市民の安全安心の確保を図るため、庁舎建設基本構想・基本計画検討委員会において庁舎の規模や建替えの手法、時期、財源措置等について議論を深め、庁舎建設基本構想・基本計画を策定します。

公会堂管理事業

事業費 108,360千円のうち
107,810千円

公会堂の耐震改修に向けて、公会堂耐震補強等改修設計を行います。

新・公会堂耐震補強等改修設計業務委託

文化福祉会館管理業務

事業費 79,481千円のうち
9,800千円

平成24年度に実施した第2次耐震診断の結果を受け、耐震補強計画を策定し、改修・移転について検討を行います。

新・文化福祉会館耐震補強計画策定業務委託

②都市核と地域を繋ぐ交通ネットワーク形成

68 幹となる生活バス路線の確保・活性化と鉄道の利便性向上

70,668千円

生活交通対策事業

事業費 166,059千円のうち

・生活バス路線対策事業

70,668千円

「第二次防府市生活交通活性化計画」に基づき、路線バスの利便性向上や、利用促進に向けた取組を進めるとともに、大道の切畑地区以外の交通不便地域において、地域の実情に即した交通サービスの導入に向けた取組を進めます。

また、生活に必要なバス路線の維持・確保のため、バス事業者に対する補助を行います。

69 離島航路の経営安定化対策の推進

93,732千円

生活交通対策事業

事業費 166,059千円のうち

・離島航路対策事業

93,732千円

野島と本土を結ぶ唯一の公共交通機関である野島～三田尻航路を維持するため、(有)野島海運の欠損金の一部を補助するとともに、運転資金の融通を円滑にするため、金融機関へ預託を行います。

70 地域の実情に即した生活交通サービスの充実

16,442千円

生活交通対策事業

事業費 166,059千円のうち

・デマンドタクシー運行事業

1,512千円

大道切畑地区において、デマンド型乗合タクシーを運行します。

なお、乗降場所や運行ダイヤ、便数などを見直した新たな運行計画に基づいて運行し、利便性の向上を図ります。

離島振興事業

事業費 3,113千円のうち

・離島航路旅客運賃助成金

1,980千円

本市唯一の有人離島である野島において住民の生活を支援し、また、野島住民と島外の人との交流を支援することで、野島地域の振興を図ります。

高齢者外出支援事業

事業費 12,950千円

【拡】・バス・タクシー利用助成券

外出意欲の増進により閉じこもりを防止し、介護予防へ繋げるため、高齢者が外出する際に利用するバス又はタクシーの運賃の一部を助成します。

平成28年度から、助成の要件を緩和して対象者を拡大し、高齢者の外出を促進します。

(2)地域コミュニティの活性化

①学校を核とした地域づくりと多世代家族形成の推進

71 地域の団体の主体的な活動への支援

75,476千円

地区公共用施設整備事業

事業費 11,510千円

地区公共用施設(自治会館)の整備を支援することにより、地域コミュニティ活動の拠点施設の充実を図ります。

【拡】・地区公共用施設補助金

事業費30万円未満のバリアフリー化工事について、補助金交付を受けてから5年間補助対象外としていた制限を撤廃します。

地域コミュニティ構築推進事業

事業費 126千円

地域における課題解決に向けた取り組みや、将来計画策定を進めるため、山口県立大学サテライトカレッジ「みんなで地域づくりを考えよう!」を開講し、自主的・自立的な地域づくりに取り組む、地域を包括した組織づくりの支援を行います。

ごみ減量化推進事業

事業費 64,270千円のうち
58,832千円

循環型社会の構築をめざし、市民や地域の自主的な3Rの実践活動によるごみ減量化や再資源化を推進するとともに、市民の清潔で快適な生活環境の確保を図ります。

・清掃補助金

清潔で明るいまちづくり運動の一環として、資源ごみ、危険ごみ、不燃ごみを分別し、自主搬入する自治会に対して補助金を交付します。

・廃棄物資源化推進事業補助金

住民団体が自主的に行う資源ごみ回収活動に対して、回収量に応じた補助金を交付します。

・分別収集用コンテナ保管業務委託

自治会に資源ごみ・危険ごみ・不燃ごみの分別収集用コンテナの保管を委託します。

・廃棄物減量等推進員によるごみの分別指導の実施

各地区の資源ごみ・危険ごみ集積場所に廃棄物減量等推進員を配置し、分別指導を行うことにより、ごみの適正排出を推進します。

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

事業費 225千円

学校、家庭、地域住民が相互の連携を図り、地域社会全体で子どもの安全を見守る体制の整備を促進するため、スクールガードリーダー2名を配置します。

自主防災組織等促進事業

事業費 4,783千円

自主防災組織の立ち上げ及び活動等に対する支援を行います。

②中山間地域等におけるコミュニティの活性化

72 【富海地域】小中一貫教育の推進

4,846千円

小中一貫教育推進事業

事業費 2,846千円

平成27年度小規模特認校に指定した富海小学校・富海中学校において、市内全域から児童生徒を募集し、英語教育を充実させた小中一貫型教育に取り組みます。

・小中一貫教育指導専門員の配置

・通学費補助金 (補助率1/2)

学びのイノベーション推進事業

事業費 2,000千円

・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

【新】小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、山口大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行うとともに、その成果を市内全域での魅力ある学校づくりに活かします。

- ・富海小学校・富海中学校…児童生徒の外国語(英語)力の向上及びコミュニケーション能力の育成を図ります。

72 都市・農村交流の推進と定住環境の整備	7,599千円
------------------------------	---------

72 伝統工芸「藍染」による地域活性化	
----------------------------	--

中山間地域振興事業 事業費 7,599千円
中山間地域において自主的・自立的に取り組まれる「夢プラン」づくりや「地域おこし協力隊」の活動を支援し、住民主体の地域づくりを促進します。

72 ビーチサッカーと富海海水浴場による地域活性化	7,271千円
----------------------------------	---------

海水浴場管理事業 事業費 7,271千円
市内2か所の海水浴場(富海、野島)をシーズン期間中開設し、管理運営を行います。
海水浴場の松林の管理、清掃及び市道の整地、水路の浚渫等を行います。

73 【向島地域】地域の拠点形成と活力ある学校づくり	206,640千円
-----------------------------------	-----------

向島公民館建替事業 事業費 202,598千円
現在の向島公民館は、災害時の避難場所として適切でないため、地元からの強い要望を受け、安全な避難場所を確保するため、建替え工事を進めます。
平成27年度から建物の建設工事に着手しており、平成28年度中の完成を目指します。

研究指定校事業・教育研究プロジェクト事業 事業費 2,942千円のうち
2,042千円

創意工夫を生かした主体的な学校づくりと特色ある教育活動推進を図るため、研究指定校・教育研究プロジェクト事業を実施します。その研究成果を各学校に広めることで、教育上の諸課題に対応するための教育活動についての理解や授業力の向上を図り、学力の向上等を図ります。

新・複式学級補助教員(1人)

- ・複式学級を有する向島小学校において、中学年以上の学級の専科指導を担当
- ・担任と協力し、児童の生活全般の指導

学びのイノベーション推進事業 事業費 2,000千円

・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

新 小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、山口大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行うとともに、その成果を市内全域での魅力ある学校づくりに活かします。

- ・向島小学校……複式授業においてICT機器を様々な場面で活用し、児童が主体的に学ぶ姿勢を育てます。

75 【野島地域】島外からの交流活動の促進等による活力創出	1,567千円
--------------------------------------	---------

離島振興事業 事業費 3,113千円のうち
955千円

本市唯一の有人離島である野島において住民の生活を支援し、また、野島住民と島外の人との交流を支援することで、野島地域の振興を図ります。

・浜市参加者船賃助成

新・移動販売車両貨物運賃等助成金

移動販売車両の貨物運賃等を助成します。

茜島シーサイドスクール事業 事業費 612千円

豊かな自然環境、心温まる教育風土に恵まれた野島小・中学校への市内からの校区外通学を認め、児童生徒の心身の成長を図るとともに、心豊かに生きる力を培います。なお、保護者負担軽減のため、渡船通学に係る費用の2分の1を助成します。

・渡船通学補助金

(3)安心して暮らせる基盤づくりの推進

①地域包括ケアシステムの構築

76 介護予防の推進

48,202千円

介護予防事業費

事業費 48,758千円のうち
48,202千円

高齢者が介護状態となることを予防する目的で、二次予防事業対象者の把握や介護予防プログラムの提供、介護予防の普及啓発、地域での介護予防の取組みの支援等の経費です。

・二次予防事業対象者施策事業費

二次予防事業対象者を把握し、介護予防を実施していく経費です。なお、二次予防事業対象者把握事業において、二次予防事業対象者と判定された者で、事業参加の意向が確認できない者等に対し、市内の各地域包括支援センターが訪問等により、介護予防事業への参加を勧めるとともに、介護予防についての助言を行います。

・一次予防事業対象者施策事業費

介護予防に関する普及啓発や一次予防事業対象者への介護予防事業、地域における介護予防に資する経費です。

77 認知症施策の推進

4,304千円

78 地域ケア会議の充実

介護予防普及啓発事業

事業費 2,837千円のうち
416千円

今後増加する認知症高齢者や、その家族を支援するための普及啓発に資する経費です。

- ・認知症サポーターの養成講座を実施します。

包括的・継続的ケアマネジメント事業

事業費 9,744千円のうち
3,888千円

地域包括ケアシステムを構築し、包括的で切れ目のない支援を行うために、認知症高齢者の支援の充実や、在宅医療の推進及び医療と介護、地域の連携の推進、地域の生活支援の充実を図るための経費です。

- ・認知症地域支援推進員の設置

- ・地域ケア会議の開催

新・認知症初期集中支援チームの設置

新・認知症カフェの設置

(4)都市経営システムの充実

①ストックマネジメントの強化

79 公共施設マネジメントの推進

11,494千円

公共施設マネジメント事業

事業費 11,494千円

今後厳しい財政運営が予想される中、公共施設の老朽化や耐震化への対応が喫緊の課題となっています。こうした課題に対し、中長期的視点に立ち、公共施設の最適な配置と効率的な管理運営等を計画的・効果的に実現するため、公共施設マネジメントに取り組めます。

新・公共施設保全計画及び公共施設等総合管理計画の策定

新・施設保全管理マニュアルの作成

80 空き家対策の推進

5,440千円

新 空家等対策事業

事業費 5,440千円

総合的かつ計画的に空家等対策の推進を図るため、昨年度から継続して、防府市空家等対策協議会での協議を行い、空家等対策計画を策定するほか、現に地域の生活環境に悪影響を及ぼしている空家等の所有者に対する助言又は指導等により、良好な住環境の保全に努めます。

- ・防府市空家等対策協議会

- ・緊急対応委託料

② 自助・共助によるまちの活性化を支える仕組みづくり

81 市民活動団体の組織力の向上

107,648千円

地域協働支援センター運営事業

事業費 107,648千円

地域協働支援センターの施設管理、貸し館運営及び市民活動支援センターの運営等を指定管理者(特定非営利活動法人市民活動さぼーとねっと)に委託します。
市民の活動を総合的に支援し、協働によるまちづくりを推進します。

82 協働を推進する仕組みの拡充

266千円

市民参画協働推進事業

事業費 266千円

参画及び協働によるまちづくりを推進します。また、防府市自治基本条例の見直しに向けて検討協議します。

③ 産・学・金との連携や広域連携の推進

83 大学や企業との連携の推進

3,600千円

学公連携推進事業

事業費 1,600千円

山口県立大学との包括連携協定に基づく連携事業を展開します。事業の実施にあたっては、大学から市への研究提案、または、市から大学への研究依頼の形で行います。

新 山口大学の教授2~3名及び関係部署の職員で構成する「(仮称)防府市物流環境検討会」を設置します。

学びのイノベーション推進事業

事業費 2,000千円

・ICT機器(タブレット端末)を活用した教育の推進

新 小規模校における児童生徒の主体的な学びを充実させるため、山口大学との共同研究により、ICT機器(タブレット端末)の有効活用について研究・検証を行うとともに、その成果を市内全域での魅力ある学校づくりに活かします。

84 多様な都市間連携の推進

1,304千円

観光振興協定事業

事業費 1,214千円

周南市との観光振興協定に基づくイベント事業や他市の観光施設との施設間交流により、相互の観光客の増加を図ります。

防災組織・関係機関連携強化事業

事業費 2,557千円のうち

他市との防災協定の締結に向けた協議を行います。

90千円